

# ピアノ四重奏といろいろ

9月21日(土) 11:20ごろ(彼岸法要後)

## プログラム

白鳥  
上を向いて歩こう  
花は咲く... 他



ピアノ  
寺田碧衣

桐朋学園大学4年

ヴィオラ  
花岡美伶

国立音楽大学4年

ヴァイオリン  
岸井晶子

国立音楽大学4年

チェロ  
木村珠海

桐朋学園大学4年

## 編集後記

七月初旬にお届けしたお便りのなかで、任職がガラパゴス携帯からスマートフォンに変わったことを書きました。それを、読んだある人、曰く。「スマホは何でもすぐに調べられるから、便利ですよ。今まで、どうして使わなかったの!」。前号でも書きましたが、生活のすべてをインターネットの情報に左右されたくないから、スマホを持たなかったのです。それに、インターネットって、出所がはっきりしない情報もあるんですね。匿名性です。レストランの口コミや料理レシピに書評まで、ほとんどが実名ではない。名前を明らかにしないから無責任で言いたい放題。だが、どのような場所でも言ったり書いたりしたかというものは、ものすごく大事なことだと思っております。仏事のお盆に使う金封の「御霊前」袋や「御仏前」袋は「それほど古い習慣ではなく、根拠も怪しいから使わない方がいい」と何度も書いてきたのですが、松岩寺住職なんて信用がないから、あまり受け入れてくれません。住職が言っても信じてくれないなら、こんな新聞記事はいかがでしょう。本年7月23日付け、「日経新聞」夕刊に、「香典袋、選び方配慮」という見出しの記事がありました。親しい人の訃報に接したときのマナーをまとめたものですが、夕刊二ページ目の紙面で、上半分を占めていますから、かなりの特集です。その中にこうあります。「御霊前であれば神式やキリスト教式でも使えるが、一番多い仏式の宗派では使えない。仏式と分かっていけば、ご香典を選ぼう」○松岩寺住職がいくら信じてくれないけれど、代表的な新聞の紙面で、担当した記者の名が明らかにしている署名記事ともなると信用度は大きいのではないですか。ちなみに、「御霊前」を認めない仏教宗派というのは浄土真宗です。詳しく読みたいかたは、スマホかPCで「お悔やみ型で誠意伝える」と検索してみてください。日経新聞のサイトへ行きつくはず。ただし、日経電子版の一部記事は、有料になっているから、無料では読めない。価値ある情報はタダではない。匿名とタダで手に入る情報は、ご要領。(任職記)

不連続シリーズ

# 見つけた!

街かどに禅を探し、現代に仏教を見つける

## 井戸を掘りまし



Iwasaki Noriko photo

## 境

内に井戸を掘りました。防災用の井戸です。災害が起きて、水道がとまってしまったとき、思いだしてください。「寺には井戸があったな」と。

水道がとまるような災害のときは、電気もとまってしまっただろうから、電動ポンプのほかに、手押しポンプもつけました。手押しポンプといっても、今頃のはモダンになって、むかしのガチャポンとはだいぶちがいます。

山門をはいって、本堂の方角には行かず、斜め奥にすすむと茶室前にあります。

まえまえから、掘らなければとっていたのですが、重いお尻をおしてくれたのは、昨年の夏に市内見晴町の荒川神社境内につくられた防災井戸でした。見に行きました。檀家の井桁滋雄さんが、その仕事にかかわっておられたので、アドバイスをいただき、思い立ってから一年かかって、今年のお盆の少し前に、水がでるようになりました。

数十メートル打ちこんだパイプから水がでてくるというのは、なぜか感激しますね。最初はドロドロだったのが少したつと澄んでくる。両手でうけると酷暑の熱気を刺すように冷たい。口にふくむと、水道水より味があるような気がします。地球ってすごいなあ、とあらためて感謝します。ポンプがついて一週間ほど、庭の撒水につかい、保健所へ持っていく、水質検査をしました。

お気づきの方もおられると思いますが、墓地の入り口付近を改装して、池を作ったときにも井戸を掘っています。墓地の井戸は水質検査をしてなかったので、一緒に検査しました。

検査結果が郵送されてきたのは、盆送りもおわったころでした。不安と期待で封をあけます。二枚のA4用紙がはいっていました。最初に目に入ってきたのは、墓地の井戸の検査。「水質基準に適合」の文字があります。飲んでもよいわけです。二枚目の用紙が今度掘った境内の井戸です。十二ある検査項目で一つだけが、基準をみださずに、結果は「不適合」つまり、飲料には適さないということです。ガックリ……。

わたくしども禅宗のテーマに「行く雲、流れる水(行雲流水)」という言葉があります。こだわることなく、水のように生きなさいよ、という教えですが、今回の井戸掘りは、さらさらと順調にはいかず、最後につまずいてしまった。少し間をおいて、もう一度調べてみます。その頃、井戸水が温かく感じられる季節になっているでしょうか。